

メールアドレス流出に関するお詫び

令和2年2月17日

公立大学法人長野県立大学

農林水産省主催「SDGs×生物多様性シンポジウム」の長野県立大学サテライト会場として、本学で受付けを行った参加予定者について、参加の再確認メール送信の際、同報者にメールアドレスが表示される形で一斉送信してしまったことが判明しました。

関係者の皆さまには、多大なるご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

このような事態を招いたことを深く反省し、今後は、個人情報の保護について、職員へ指導を徹底し、再発防止に努めてまいります。

1 事案の概要

(1) 令和2年2月14日(金)12時30分 参加予定者38名へメール送信

本来であれば「BCC」で送信すべきところ、メールアドレスが他の送信相手にも表示される「CC」で送信してしまいました。

(2) 流出した情報

農林水産省主催「SDGs×生物多様性シンポジウム」の長野県立大学サテライト会場として、本学で受付けを行った参加予定者のメールアドレス38名分

2 事案発生後の対応

(1) 令和2年2月14日(金)12時38分以降 取り消し処理及び「お詫びと削除依頼」のメール送信

(2) シンポジウム会場において口頭でお詫びと削除依頼を行いました。

3 今後の再発防止

本学教職員に対して、個人情報の取扱いについて、リスクの認識を徹底するとともに、複数の相手先へのメール送信時の確認の徹底や誤送信を直前で防止するための時差送信機能を付与するなど、情報管理の徹底を行ってまいります。